

東京都福祉人材センターにおける取組みについて - 令和6年度とくに取り組んでいく事項を中心に一





東京都福祉人材センターとは

- 社会福祉法に基づき東京都知事の指定を受けて、社会福祉法人東京 都社会福祉協議会が運営しています。
- □ 福祉の仕事に就くことを希望されている方に対して、資格取得や就職活動等の相談、福祉の仕事の紹介・あっ旋、各種セミナーや面接会等を実施しています。
- 職業安定法に基づく無料職業紹介事業(厚生労働大臣許可)として、 福祉の仕事の紹介・あっ旋を行っています。

【無料職業紹介事業許可番号 13-4-080008】

住所 千代田区飯田橋 3-10-3 東京しごとセンター7階 電話番号 03-5211-2860



※立川駅近くに多摩支所もあります。

東京都福祉人材センターにおける人材確保事業 ~ 求職者からの相談・就職あっせんの実施~

福祉職場で必要となる資格取得や就職に関する相談や就職あっせんを行っています。

【センターの窓口業務 開所日・時間等】

開所日:月曜日~土曜日開所時間:9時~20時

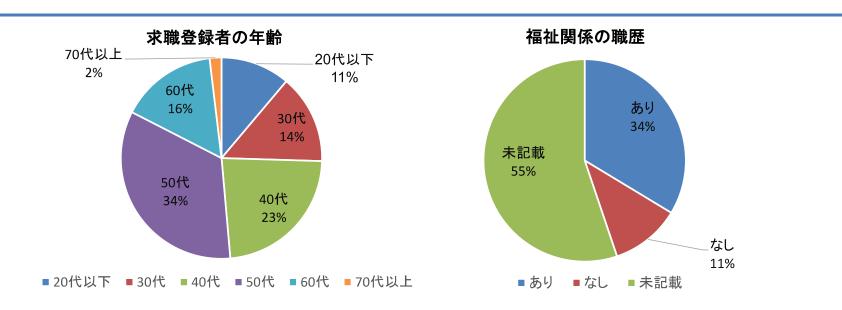
(土曜日は17時まで)

休業日:日曜、祝日、年末年始

※多摩支所(立川駅から徒歩8分)は平日9時から17時まで開館休業日:十曜、日曜、祝日、年末年始



東京都福祉人材センター求職登録者の属性



□ 上記は、センター来所者及びインターネットからの登録者の合計です(令和6年6月現在、多摩支所分は除く)

□ 上記は、有効求職者数636名の内訳です

□ 年齢別では、40・50代の方の登録が多く、40・50代合わせると、 全体の半数以上を占めています

□ 福祉関係の職歴がある方の利用が一定数を占めています

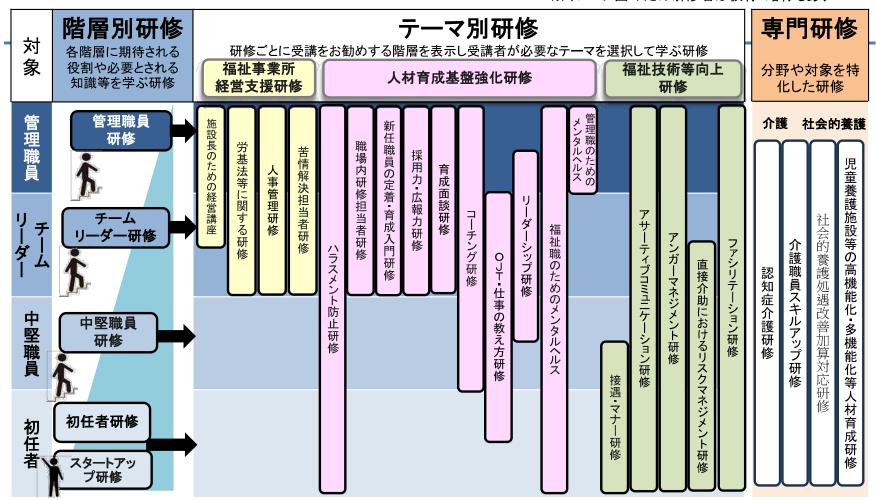
東京都福祉人材センター利用実績 - 求人数・相談あっせん等の実績 -

		R3	R4	R5
新規求人数		18,075	14,651	13,944
新規求職者数		5, 181	4,529	3, 741
採用者数	求人情報サイト「福祉のお仕事」システムを活用 した(自己応募や紹介状発行)採用者数	1 2 5	1 1 0	7 4
	センター主催事業(就職面接会等)による採 用者	1, 164	1, 100	1, 192
	求職相談をした後、採用が決まったことが判明した求職者(システム登録以外の求人も含む)	3 5 8	3 0 9	3 6 6
	計	1,647	1, 519	1,632
求人相談件数(電話、来所)		878	8 5 0	7 6 3
求職相談件数(電話、来所、出張)		11,778	10,960	9,788

◆センターには以前に福祉職場での勤務経験がある方々だけでなく、福祉分野での勤務経験が全くない方々からの相談も多く寄せられます。 ご相談される方々の中には、具体的な就職先のイメージを持たれている 方々がいる一方で、福祉分野にはどのような仕事があるのか、必要な資格は何か等について情報収集をするところからセンターを利用する 方々まで様々です。

東京都福祉人材センター研修室 実施研修イメージ図

※イメージ図のため研修名は仮称・略称もあり



小・中規模事業所への講師派遣・相談事業

各施設•事業所への 講師派遣研修及び相談事業

登録講師派遣事業

職場研修実施サポート

令和6年度に予定している主な取組み - センターとしてとくに意識していること-

- ★コロナ禍の時と比べると、求職者の福祉分野への関心が落ち着いてきているようにも見られます。そのためにも、いま一層、福祉の仕事の内容や魅力を伝えていく取組みが求められます
- ★とりわけ、無資格・未経験の方々への丁寧な相談支援、また若年層 の方々への情報提供は重視していきたいと考えています
- ★求職者にとってより身近な地域で相談を受けたり、オンラインでの相談を受けていくなど、今後はセンターに来所しないでも相談を受けられる機会を拡充していく必要があると考えています
- ★介護や保育だけではなく、福祉には様々な仕事がある ことを伝えていくこともセンターの役割であると認識 しています

令和6年度に予定している主な取組み①

-新規・拡充事業を中心に-

1 ハローワークや関係団体と連携し取り組みを進めます

- ○ハローワークが主催するイベントに東京都福祉人材センター相談員を派遣し、福祉の仕事について説明する機会を増やしていきます
- ○ハローワークとの共催により「TOKYO働きやすい 福祉の職場宣言事業所」のみが出展する就職相談面接 会を初めて開催します
- ○関係する種別の団体の協力を得ながら、介護や保育分野以外の特定の種別に特化した就職相談面接会やセミナーの開催も介画中です



令和6年2月には、主に学生を対象に、「社協の仕事」に特化したセミナーを初めて開催し、多くの学生が参加をしました

2 大学等養成施設との連携し若年層に対する働きかけを進めていきます

○「東京都福祉人材対策推進協議会」とも連携しながら、大学 等養成施設への働きかけを進め、センター職員による福祉の 仕事に関するガイダンスの実施やセンターの各種事業の周知・ 参加につなげていきます



令和6年度に予定している主な取組み②

-新規・拡充事業を中心に-

○都内最大級の福祉系合同就職説明会「福祉の仕事就職フォーラム」では、とくに学生をメインターゲットと位置づけ、学生やその保護者、学校の先生等に対する福祉の仕事の内容や魅力について理解促進を進めていきます(詳細は次のスライドを参照)

3 来所に依らない相談機会の充実を図ります

- ○ハローワークへの従前の月2回の定例的な相談員派遣だけではなく、ハローワークや区市町村等が主催するイベント等にも積極的に相談員を派遣していきます
- ○令和6年3月下旬より開始したオンライン相談の認知度を 高め、相談件数を増やしていきます

オンライン相談の予約は、 右記二次元コードから





センター事業のDX 化の一環で、令和6 年3月に「東京都福 祉人材センターかん たんナビ」を導入。オ ンライン相談も「かん たんナビ」から予約 が可能です



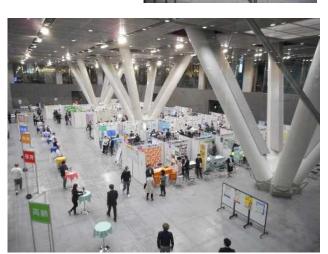
社会福祉法人 東京都社会福祉協議会東京都福祉人材センター 人材情報室

福祉の仕事に関心がある大学生を主な参加対象とした大規模就活イベント

「福祉の仕事 就職フォーラム」のオンライン開催(令和6年秋を予定)







【これまで】

- □ 令和4年度・5年度は対面形式による開催(出展法 人は令和5年度は159法人)
- □ 令和5年度の当日来場者数は450名超
- □ 令和5年度の当日来場者の約45%が学生

【令和6年度の取組み】

- 多くの方々がより参加しやすい方法を目指し、 対面ではなくオンラインによる開催を計画中
- 来場者数の目標を1,000名に設定し、学生をメインターゲットとしつつ、

より幅広い層の参加を想定

■ 動画の作成・公開等を通して中高生や保護者、学校の 先生等へ魅力を伝えていく ことも計画中



おわりに

こうした取組みを通して、福祉の仕事の内容や魅力について、より多くの皆様の関心や理解につながるよう努めていきます

関係する皆様からの引き続きのご理解・ご

協力をよろしくお願いします